



2022年4月7日

各位

会社名 株式会社クリーク・アンド・リバー社
代表者名 代表取締役社長 井川 幸広
(東証プライム コード番号 4763)
問合せ先 取締役 管理グループ
グループマネージャー 黒崎 淳
(TEL:03-4550-0008)

中期経営計画の業績目標の上方修正について

当社は、2021年4月8日に中期経営計画の策定を公表いたしました。2022年2月期の連結業績及び2023年2月期の連結業績予想を踏まえ、2024年2月期までの中期経営計画の業績目標について、下記の通り修正いたします。

記

1 中期経営計画の業績目標の修正

	2021年 2月期	2022年 2月期		2023年 2月期		2024年 2月期	
	実績	当初計画	実績	修正前	修正後	修正前	修正後
連結売上高	373億円	400億円	417.9億円	430億円	440億円	460億円	470億円
連結営業利益	24.4億円	28.5億円	34.1億円	32億円	40億円	35億円	45億円
連結営業利益率	6.6%	7.1%	8.2%	7.4%	9.0%	7.6%	9.5%

2 修正の理由

当社は、「プロフェッショナルとともに事業を創造することにより、豊かな社会を創る」ことをテーマに掲げ、2021年3月から2024年2月までの3年間の計画期間とする中期経営計画に取り組んでまいりました。計画初年度の2022年2月期においては、クリエイティブ分野(日本)及び医療分野を中心に、プロフェッショナル領域におけるプロデュース事業、ライツマネジメント事業、エージェンシー事業が着実に伸長し、営業面並びに社内業務面におけるDX化により生産性向上及び業務効率化が進捗いたしました。

2023年2月期以降も引き続き伸長が見込まれることにより、2023年2月期及び2024年2月期の業績目標を上方修正いたします。なお、2023年2月期より「収益認識会計基準」を適用することにより、ライツマネジメント事業等において売上高の減少影響を織り込んでおりますが、利益面への影響は軽微と考えております。

引き続き、基本戦略に掲げる①プロフェッショナル領域のさらなる拡大、②新規サービスの創出、③経営人材の創出、④コーポレートガバナンスの強化をはかることにより、プロフェッショナルとともに事業を創出し、豊かな社会の創造に貢献してまいります。

以上